

やちご通信 やすらぎと笑顔の学校



北九州市立八児中学校
文責 校長 井津 弘

2学期が始まりました。始業式では久しぶりに生徒たちの日焼けした姿を見ました。夏休みは地域の皆さまをはじめ PTA、職員による夜間パトロールを行いました。皆さまのおかげで、大きな事故もなく夏休みを無事に過ごすことができました。改めまして感謝とお礼を申し上げます。

始業式後は夏休みに行われた部活動の夏季大会やコンクールの表彰式を行いました。少ない人数でも立派に頑張っている姿に感銘を受けました。

気象状況により、様々なところで災害も起きています。災害に遇われた皆様のご冥福とお見舞いを申し上げます。また、子どものいたましい事故や事件を見聞きすると本当に心が痛みました。

2学期は、体育大会、文化発表会、収穫祭など、いろいろな学校行事を予定しています。それぞれの場面で、一人一人の生徒が輝けるように全職員一丸となって取り組んでいきます。2学期も、気になることや心配事がありましたら、遠慮なくご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。

「夏の教室」で学習状況の確認

夏休みは、以前のように登校日（出校日）はありません。しかし、市内の各学校では「夏の教室」という名称で、学校独自に日程を決定して勉強会を実施しています。内容は宿題を友達や先生に質問したり、自分の課題をしたり様々です。授業をするわけではありませんが、エアコンが設置された教室や図書室で、1年生（7月/24・25・27日）は初めての中学校の夏休みの宿題を友達や先生に質問したりしている様子が伺えました。また、2・3年生（7月/31日、8月/9・21日）は宿題と各自の課題を行ったり、点検したりしていました。今年の夏の猛暑もみんなでも乗り越えていきました。



“八児の田んぼ”も成長しています

今年から「稲作体験学習」も稲作実行委員会を中心に生徒たちが企画・運営して行っています。実行委員会やボランティア部が中心となって、夏休み中の“稗取りや草取り”を猛暑の中計画的に行いました。また、八児小学校の5年生の児童たちも全ての活動に積極的に参加しています。昨年までは教師の手で行っていたのを、生徒たちが主体となってしています。生徒たちの感想では、これほどまでに田んぼを管理することが大変だとは思わなかったようです。もちろん、教師が見守りながら天候や気温を注意しながら行いました。生徒たちも田んぼの稲と同様に成長していています。



中学校体育・文化連盟（夏季大会等）成績結果

- ◇ 野球部 区内大会 一回戦 浅川中に惜敗
- ◇ 剣道部 区内大会 団体戦 予選リーグ 永犬丸中・熊西中に惜敗
個人戦 外川内・福本・渡邊仁（初戦敗退）
- ◇ バレーボール部 女子 区内大会 リーグ戦 引野中に勝利 永犬丸中に惜敗
トーナメント 上津役中に惜敗
- ◇ バasket部 男子 区内大会 一回戦 第1シード 二回戦 木屋瀬中に勝利
準決勝 沖田中に勝利 決勝 浅川中に勝利 優勝



市内大会 一回戦 富野中に勝利 二回戦 大谷中に勝利
準決勝 霧丘中に惜敗 3位決定戦 菅生中に勝利 3位
県大会 一回戦 筑後中に勝利 二回戦 今元中に勝利
準々決勝 西福岡中に惜敗 ベスト8

- ◇ バスケット部 女子 区内大会 一回戦 黒崎中に惜敗
- ◇ ソフトテニス部 女子
区内大会 予選リーグ 永犬丸中に惜敗 則松中に勝利
決勝トーナメント 一回戦 千代中に勝利 準決勝 本城中に勝利
決勝 永犬丸中に惜敗 準優勝

個人戦 松尾・渡邊ペア 4位 松田・有木ペア 8位 倉地・田中ペア 3回戦惜敗
太田・谷口ペア 一回戦惜敗

市内大会 予選リーグ 思永中に惜敗 守恒中に勝利
決勝トーナメント 一回戦 本城中に勝利 二回戦 早鞆中に勝利
準決勝 槻田中に惜敗 3位決定戦 篠崎中に惜敗 4位

県大会 一回戦 穎田中に勝利 二回戦 下山門中に惜敗

個人戦 松尾・渡邊ペア 出場

- ◇ 卓球部 区内大会 個人戦 堤 ベスト16
- ◇ 陸上部 区内大会 坂口100m 3位 丹本100m 優勝 200m 優勝
区・市内大会 男子400mR (橋本・中村・大山・坂口)
女子400mR (鷹野・丹本・谷川・笹村)
800m (福永・上野・平川) 3000m (福永) 1500m (上野・平川・小野・久留)
400m (中村) 200m (中村・橋本・笹村)
100m (橋本・笹村・林・今村・大山・井手上・友利) 砲丸投 (林) 走幅跳 (大山)
市内大会 丹本 (100m 6位・200m 2位)
県大会 丹本 (100m 予選) (200m 予選)
- ◇ 体操 (個人) 早田 (市内 3位・県大会14位)
- ◇ 水泳 (個人) 市内大会 樽崎・清松・花田 (50m 自由形)
清松・花田 (100m 平泳ぎ) 樽崎 (100m バタフライ)
- ◇ 合唱部 NHK 全国学校音楽コンクール 県大会出場 奨励賞
- ◇ 美術部 北九州市中学校合同作品展 (1年) 瓦田・田中杏・鮫島茜 (2年) 村田・野村
(3年) 手島・武田・松尾由・角田
- ◇ 放送部 北九州市中学校放送コンテスト「朗読部門」出場 有馬・石橋

部活動は、教室ではできない身体面や精神面を別な角度から育んでいくことができます。特に3年生にとってこの夏の大会は、中学校生活最後の大会でした。この経験が次へのステップとして役に立っていくのだと思います。失敗したり反省したりすることによって人は成長していきます。今の自分に満足することなく新たな目標に向かってジャンプしていくことを期待します。暑い中本当にお疲れ様でした。また、多くの保護者や地域の皆さまの応援ありがとうございました。

新人戦が早くも始まります。1・2年生が3年生の意志を受け継ぎ日々頑張っています。

校長のひとり言

8月の後半に全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。各学校ではその結果をもとに、生徒の実態に即した今後の授業の在り方を検討し、不十分なところを補充するなどして向上に努めていくこととなります。今、大きく大学入試や高校入試が変わろうとしています。従来のように、ただ知識だけを暗記するのではなく、自分の考えを他者が納得するように伝えることや知り得た知識を活用していく力が求められています。それは、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境が大きく変化しているからです。それに伴って、子どもたちが就くことになる職業の在り方についても、現在とは様変わりすることになるだろうと指摘されています。何事にも主体的に取り組もうとする意欲や多様性を尊重する態度、他者と協働するためのリーダーシップやチームワーク、コミュニケーションの能力、そして、一番大切な、豊かな感性や優しさ、思いやりなどの豊かな人間性の育成が学校にも家庭にも地域にもより一層求められています。